

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>合併処理浄化槽管理運営事業</b>			予算額	<b>37,419</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	37,419
<事業の目的・内容> 生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るための事業であり、合併処理浄化槽によるし尿及び生活雑排水の適正な処理を推進し、公共用水域等の水質の改善を図ることを目的とします。				財政局長	37,419
				市長	37,419
				査定区分	A
				前年度予算額	38,652
				増減	△ 1,233
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>環境美化推進事業</b>			予算額	<b>74,500</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	74,500
<事業の目的・内容> 「さいたま市路上喫煙及び空き缶等のポイ捨ての防止に関する条例」に基づき、環境美化の推進と、安心安全できれいなまちづくりの推進を図ります。 また、環境美化に対する市民意識の更なる向上を図るため、ポイ捨て防止対策と市民参加による清掃活動を継続的に実施します。				財政局長	74,500
				市長	74,500
				査定区分	A
				前年度予算額	76,696
				増減	△ 2,196
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>廃棄物処理対策事業（資源循環政策課）</b>			予算額	<b>88,578</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	89,478
<事業の目的・内容> 一般廃棄物の収集・運搬・処理に係る総合計画を策定し、広く市民や事業者にごみ減量・リサイクル推進及び啓発を図ります。				財政局長	88,578
				市長	88,578
				査定区分	B
				前年度予算額	77,438
				増減	11,140
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>廃棄物処理対策事業（廃棄物対策課）</b>			予算額	<b>23,472</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	23,472
<事業の目的・内容> 一般廃棄物処理基本計画に基づき、広く市民や事業者にごみ減量・リサイクルの推進及び啓発を図ります。				財政局長	23,472
				市長	23,472
				査定区分	A
				前年度予算額	23,861
				増減	△ 389
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>安全衛生推進事業（西清掃事務所）</b>			予算額	<b>665</b>	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	665	
<事業の目的・内容> 西清掃事務所安全衛生委員会の運営、職場の安全衛生及び安全教育を行うとともに、職場における事故の防止及び安全衛生の推進を図ります。				財政局長	665	
				市長		665
				査定区分	A	
				前年度予算額	657	
				増減	8	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>安全衛生推進事業（東清掃事務所）</b>			予算額	<b>722</b>	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	722	
<事業の目的・内容> 東清掃事務所安全衛生委員会の運営及び職場の安全衛生教育を行うとともに、職場における事故の防止及び安全衛生の推進を図ります。				財政局長	722	
				市長		722
				査定区分	A	
				前年度予算額	762	
				増減	△ 40	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>安全衛生推進事業（西部環境センター）</b>			予算額	<b>1,234</b>	
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	1,234	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施しています。また、職員に対する安全意識の向上を図る為、啓発活動を実施します。				財政局長	1,234	
				市長		1,234
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,457	
				増減	△ 223	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>安全衛生推進事業（東部環境センター）</b>			予算額	<b>1,714</b>	
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	1,714	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施しています。また、職員に対する安全意識の向上を図る為、啓発活動を実施します。				財政局長	1,714	
				市長		1,714
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,793	
				増減	△ 79	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	安全衛生推進事業（クリーンセンター大崎）			予算額	913	
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	913	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施しています。また、職員に対する安全意識の向上を図る為、啓発活動を実施します。				財政局長	913	
				市長		913
				査定区分	A	
				前年度予算額	924	
				増減	△ 11	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	安全衛生推進事業（大宮南部浄化センター）			予算額	93	
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	93	
<事業の目的・内容> 安全衛生教育の実施及び事故防止に関する啓発活動を行います。				財政局長	93	
				市長		93
				査定区分	A	
				前年度予算額	91	
				増減	2	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	安全衛生推進事業（クリーンセンター西堀）			予算額	226	
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	226	
<事業の目的・内容> 安全衛生教育の実施及び事故防止に関する啓発活動を行います。				財政局長	226	
				市長		226
				査定区分	A	
				前年度予算額	228	
				増減	△ 2	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	家庭吸込下水処理対策事業（大宮南部浄化センター）			予算額	250	
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	250	
<事業の目的・内容> 家庭吸込下水の収集運搬業者の指導及び吸込下水施設の機能維持管理に係る指導・啓発を行います。また、緊急時の収集業務を行います。				財政局長	250	
				市長		250
				査定区分	A	
				前年度予算額	265	
				増減	△ 15	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>家庭吸込下水処理対策事業（クリーンセンター西堀）</b>			予算額	<b>275</b>		
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	275		
<事業の目的・内容> 家庭吸込下水の収集運搬業者の指導及び吸込下水施設の機能維持管理に係る指導・啓発を行います。また、緊急時の収集業務を行います。				財政局長	275		
				査定区分		A	
				前年度予算額		389	
				増減		△ 114	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>一般廃棄物収集運搬処分事業</b>			予算額	<b>2,563,583</b>		
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	2,563,583		
<事業の目的・内容> 一般廃棄物(家庭ごみ)の適正な収集・処分を行い、市民の快適な生活環境の保全を図ります。				財政局長	2,563,583		
				査定区分		A	
				前年度予算額		2,613,274	
				増減		△ 49,691	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>西清掃事務所収集・管理事業</b>			予算額	<b>73,039</b>		
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	73,039		
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。				財政局長	73,039		
				査定区分		A	
				前年度予算額		107,249	
				増減		△ 34,210	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>東清掃事務所収集・管理事業</b>			予算額	<b>63,237</b>		
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	63,259		
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。				財政局長	63,237		
				査定区分		B	
				前年度予算額		105,046	
				増減		△ 41,809	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>大崎清掃事務所収集・管理事業</b>			予算額	<b>47,876</b>			
局/部/課	環境局/資源循環推進部/大崎清掃事務所			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	47,876			
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。				財政局長	47,876			
				市長		47,876		
				査定区分	A			
				前年度予算額	107,168			
				増減	△ 59,292			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>環境整備センター維持管理事業</b>			予算額	<b>427,144</b>			
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	479,144			
<事業の目的・内容> 市所有の各ごみ焼却施設から搬入される焼却灰等を安全かつ衛生的に埋立処分し、最終処分場からの浸出水を適正に処理するとともに、埋立完了地を適正に維持管理します。				財政局長	427,144			
				市長		427,144		
				査定区分	B			
				前年度予算額	269,641			
				増減	157,503			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>西部環境センター維持管理事業</b>			予算額	<b>1,234,632</b>			
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	1,427,359			
<事業の目的・内容> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等の処理及び焼却灰の溶融処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。				財政局長	1,234,632			
				市長		1,234,632		
				査定区分	B			
				前年度予算額	1,204,818			
				増減	29,814			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>西部環境センター残渣処分事業</b>			予算額	<b>115,279</b>			
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	115,279			
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた溶融スラグの有効利用を進め、また、溶融施設定期整備による休炉中は焼却灰をセメント資源化するなど、中間処理によって生じるものの再資源化にできる限り努めます。				財政局長	115,279			
				市長		115,279		
				査定区分	A			
				前年度予算額	108,583			
				増減	6,696			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>東部環境センター維持管理事業</b>			予算額	<b>855,289</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	860,969
<事業の目的・内容> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。				財政局長	855,289
				市長	855,289
				査定区分	B
				前年度予算額	858,832
				増減	△ 3,543
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>東部環境センター残渣処分事業</b>			予算額	<b>286,884</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	286,884
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負担の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰をセメント資源化するなど、再資源化にできる限り努めます。				財政局長	286,884
				市長	286,884
				査定区分	A
				前年度予算額	278,360
				増減	8,524
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>クリーンセンター大崎維持管理事業</b>			予算額	<b>1,653,861</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	1,902,283
<事業の目的・内容> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。				財政局長	1,653,861
				市長	1,653,861
				査定区分	B
				前年度予算額	1,700,032
				増減	△ 46,171
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>クリーンセンター大崎残渣処分事業</b>			予算額	<b>543,724</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	543,724
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰をセメント資源化するなど、できる限り再資源化に努めます。				財政局長	543,724
				市長	543,724
				査定区分	A
				前年度予算額	541,692
				増減	2,032
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	岩槻環境センター維持管理事業			予算額	537,234
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	537,234
<事業の目的・内容> 一般廃棄物の中間処理施設としての設備・機器を整備点検し、その性能確保を図り、併せて安全かつ効率的なごみ処理運転を行い、公害の発生を未然に防止しています。				財政局長	537,234
				市長	537,234
				査定区分	A
				前年度予算額	563,288
				増減	△ 26,054
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	岩槻環境センター残渣処分手業			予算額	133,762
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	133,762
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰の適正な処理に努めます。				財政局長	133,762
				市長	133,762
				査定区分	A
				前年度予算額	115,826
				増減	17,936
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	用地先行取得事業特別会計繰出金（環境施設課）			予算額	16,072
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	16,072
<事業の目的・内容> 高木第二最終処分場水処理施設の建て替え用地として、先行取得した用地の市債を償還します。				財政局長	16,072
				市長	16,072
				査定区分	A
				前年度予算額	2,100
				増減	13,972
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	し尿処理事業			予算額	408,219
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	3目 し尿処理費	要求	408,219
<事業の目的・内容> 市民、事業者等を対象に、生活環境に支障が生じないように、し尿等を収集します。				財政局長	408,219
				市長	408,219
				査定区分	A
				前年度予算額	420,559
				増減	△ 12,340
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	大宮南部浄化センター維持管理事業			予算額	216,677
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	3目 し尿処理費	要求	216,677
<事業の目的・内容> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適正に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適切な水質にして河川に放流します。また、センターに付属する環境学習施設及び自然庭園を適切に管理、運営します。				財政局長	216,677
				市長	216,677
				査定区分	A
				前年度予算額	236,810
				増減	△ 20,133
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	クリーンセンター西堀維持管理事業			予算額	139,505
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	3目 し尿処理費	要求	140,234
<事業の目的・内容> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適正に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適切な水質にして河川に放流します。 また、緊急時等の処理機能を維持します。				財政局長	138,812
				市長	138,812
				査定区分	B
				前年度予算額	142,439
				増減	△ 2,934
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	リサイクル推進事業（資源循環政策課）			予算額	950
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	950
<事業の目的・内容> 資源の循環を推進するため、ごみ減量及びリサイクルについての啓発活動を行います。				財政局長	950
				市長	950
				査定区分	A
				前年度予算額	1,000
				増減	△ 50
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	リサイクル推進事業（廃棄物対策課）			予算額	98,227
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	98,227
<事業の目的・内容> 資源の循環を推進するため、ごみ減量及びリサイクルについての啓発活動を行います。				財政局長	98,227
				市長	98,227
				査定区分	A
				前年度予算額	97,578
				増減	649
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>資源分別収集運搬処理事業</b>			予算額	<b>2,188,786</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	2,188,786
<事業の目的・内容> ごみ減量及びリサイクルの推進を図るため、市民によって分別排出された資源物(びん、かん、ペットボトル、食品包装プラスチック、古紙類、繊維)の運搬と中間処理及び再資源化業務を行います。				財政局長	2,188,786
				市長	2,188,786
				査定区分	A
				前年度予算額	2,082,316
				増減	106,470
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>リサイクル基金活用事業</b>			予算額	<b>70,204</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	70,204
<事業の目的・内容> リサイクル基金を活用し、環境教育の普及、リサイクルの推進及び啓発を図ります。				財政局長	70,204
				市長	70,204
				査定区分	A
				前年度予算額	68,322
				増減	1,882
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>東部リサイクルセンター維持管理事業</b>			予算額	<b>131,503</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	131,503
<事業の目的・内容> 市内の家庭から分別排出された資源物のうち、缶類、びん類、ペットボトル及び食品包装プラスチックをそれぞれ選別処理して再資源化を図り、回収資源の還元によるごみの減量を図ります。 家庭で不用になった家具類について「リサイクル品展示販売会」を開催し、リサイクル活動の推進を図ります。				財政局長	131,503
				市長	131,503
				査定区分	A
				前年度予算額	139,944
				増減	△ 8,441
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>岩槻リサイクルプラザ維持管理事業</b>			予算額	<b>3,976</b>
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	3,976
<事業の目的・内容> 岩槻区内から発生するリサイクルのための収集品家具等に手を加えて再度リサイクル家具として提供し、リサイクルの促進とごみの減量化を推進します。 また、リサイクル教室を開催し、リサイクルの意識の高揚を図ります。				財政局長	3,976
				市長	3,976
				査定区分	A
				前年度予算額	3,987
				増減	△ 11
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	一般廃棄物処理施設整備事業			予算額	498,531	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	要求	499,058	
<事業の目的・内容> 将来にわたり適正かつ安全に安定して一般廃棄物の処理・処分を行えるように、施設整備の企画・調査・検討を行うとともに、環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指し、資源化率の向上、最終処分量の低減等の推進につながる廃棄物処理施設の整備計画を行います。				財政局長	498,531	
				市長		498,531
				査定区分	B	
				前年度予算額	692,881	
				増減	△ 194,350	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	一般廃棄物処理施設周辺環境整備事業			予算額	824	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	要求	824	
<事業の目的・内容> クリーンセンター大崎の建設に伴い、地元自治会からの要望に基づき、大崎地区の狭隘道路の拡幅整備を行います。				財政局長	824	
				市長		824
				査定区分	A	
				前年度予算額	105,395	
				増減	△ 104,571	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	一般廃棄物処理施設整備基金積立金			予算額	36	
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	要求	36	
<事業の目的・内容> 一般廃棄物処理施設整備を行うため積立てを行います。				財政局長	36	
				市長		36
				査定区分	A	
				前年度予算額	36	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	新クリーンセンター整備事業			予算額	9,016,571	
局/部/課	環境局/施設部/新クリーンセンター建設準備室			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	要求	9,063,279	
<事業の目的・内容> 市民のリサイクル活動機能を備えたリサイクルセンター及び高効率で熱回収し発電等を行う廃棄物処理施設を整備します。				財政局長	9,060,964	
				市長		9,060,964
				査定区分	B	
				前年度予算額	3,475,371	
				増減	5,541,200	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境活動推進事業</b>			予算額	<b>1,849</b>	
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	要求	1,849	
<事業の目的・内容> 持続可能な社会の実現に向けて、一人ひとりが環境に関心を持ち、自分に何ができるかを考え、できることから行動を始めるきっかけとなる様々な機会づくりに取り組めます。				財政局長	1,849	
				市長		1,849
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,913	
				増減	△ 64	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>自然保護事業</b>			予算額	<b>4,334</b>	
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	要求	4,373	
<事業の目的・内容> 生物多様性に関わる自然環境や、市民の安全・安心、快適な生活環境を保全するため、特定外来生物及び有害鳥獣の防除対策並びに空き地及び空き家の適正管理事業を実施します。				財政局長	4,373	
				市長		4,373
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,152	
				増減	182	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>環境政策推進事業</b>			予算額	<b>13,168</b>	
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	要求	13,168	
<事業の目的・内容> 「自然と共生し持続可能な環境を未来ある子どものために伝える都市」を実現するため、「さいたま市環境基本計画」に基づき、環境の保全及び創造に関する施策を計画的かつ総合的に推進するとともに、施策の進行管理を行います。				財政局長	13,168	
				市長		13,168
				査定区分	A	
				前年度予算額	13,110	
				増減	58	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>地球温暖化対策事業</b>			予算額	<b>900,695</b>	
局/部/課	環境局/環境共生部/地球温暖化対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	要求	1,036,087	
<事業の目的・内容> 地球温暖化対策として、その原因となる二酸化炭素等の温室効果ガス排出量を削減することを目的に、再生可能エネルギーの導入の促進及び省エネルギーの取組を図ります。				財政局長	282,595	
				市長		963,695
				査定区分	B	
				前年度予算額	180,543	
				増減	720,152	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境情報システム整備事業</b>			予算額	<b>61,589</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	61,589
<事業の目的・内容> 規制対象事業者等の情報や大気常時監視等の情報・データを「環境情報システム」により適切に管理・維持し、市民への迅速な情報提供により市民の安心、安全を確保します。				財政局長	61,589
				市長	61,589
				査定区分	A
				前年度予算額	50,734
				増減	10,855
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>環境監視事業</b>			予算額	<b>41,881</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	41,881
<事業の目的・内容> 工場、事業場に対して環境法令等の遵守を徹底することで、公害の未然防止を図り、市民の安心、安全を確保します。				財政局長	41,881
				市長	41,881
				査定区分	A
				前年度予算額	49,470
				増減	△ 7,589
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>環境保全政策推進事業</b>			予算額	<b>4,375</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	8,275
<事業の目的・内容> 現在及び将来の市民の安全かつ快適な生活環境を確保するため、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。				財政局長	4,375
				市長	4,375
				査定区分	D
				前年度予算額	7,694
				増減	△ 3,319
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>交通環境対策事業</b>			予算額	<b>4,782</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	4,782
<事業の目的・内容> 地球温暖化防止及び大気汚染防止を図るため、自動車から公共交通機関等への転換の推進や、エコドライブの推進などにより、自動車から排出される二酸化炭素と大気汚染物質の削減を進めます。				財政局長	4,782
				市長	4,782
				査定区分	A
				前年度予算額	7,024
				増減	△ 2,242
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境未来都市推進事業</b>			予算額	<b>46,345</b>			
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 137	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	62,285			
<事業の目的・内容> 運輸部門からの二酸化炭素排出削減対策として、電気自動車(EV)普及施策「E-KIZUNA Project」等を推進するとともに、「次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業」と連携した取組を実施し、EVをはじめとした次世代自動車の普及を促進します。				財政局長	39,856			
				市長		46,345		
				査定区分	C			
				前年度予算額	50,728			
				増減	△ 4,383			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業（環境未来都市推進課）</b>			予算額	<b>201,508</b>			
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 137	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	309,226			
<事業の目的・内容> 総合特区制度を活用し、「徹底的な低炭素化」「エネルギーセキュリティの確保」「誰もが自由に移動できる手段の確保」に取り組み、「暮らしやすく、活力のある都市」として、継続的に成長する環境未来都市の実現を目指します。				財政局長	197,258			
				市長		201,508		
				査定区分	C			
				前年度予算額	0			
				増減	皆増			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>産業廃棄物対策事業</b>			予算額	<b>55,925</b>			
局/部/課	環境局/資源循環推進部/産業廃棄物指導課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 137	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	55,925			
<事業の目的・内容> 産業廃棄物の適正処理及び3R(発生抑制、再使用、再生利用)を推進することにより、良好な生活環境を維持するとともに、環境への負荷が少ない循環型社会の形成を促進します。				財政局長	55,925			
				市長		55,925		
				査定区分	A			
				前年度予算額	75,700			
				増減	△ 19,775			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。